

毎日1回まわすことで今日を大切にできます

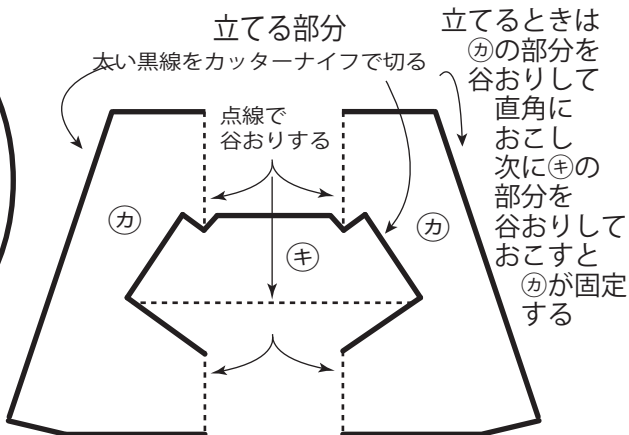
A 表面

ア

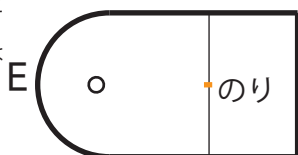
A 裏面

2026年 令和8年 祝祭日

元日 1月1日(木) 憲法記念日 5月3日(日) 敬老の日 9月21日(月)  
成人の日 1月12日(月) みどりの日 5月4日(月) 国民の休日 9月22日(火)  
建国記念の日 2月11日(水) こどもの日 5月5日(火) 秋分の日 9月23日(水)  
天皇誕生日 2月23日(月) 振替休日 5月6日(水) スポーツの日 10月12日(月)  
春分の日 3月20日(金) 海の日 7月20日(月) 文化の日 11月3日(火)  
昭和の日 4月29日(水) 山の日 8月11日(火) 勤労感謝の日 11月23日(月)



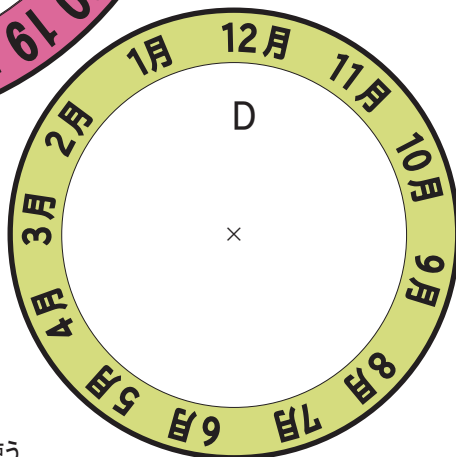
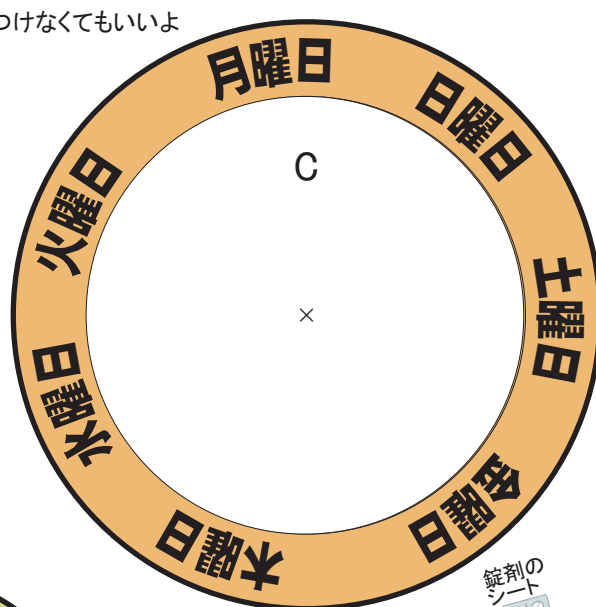
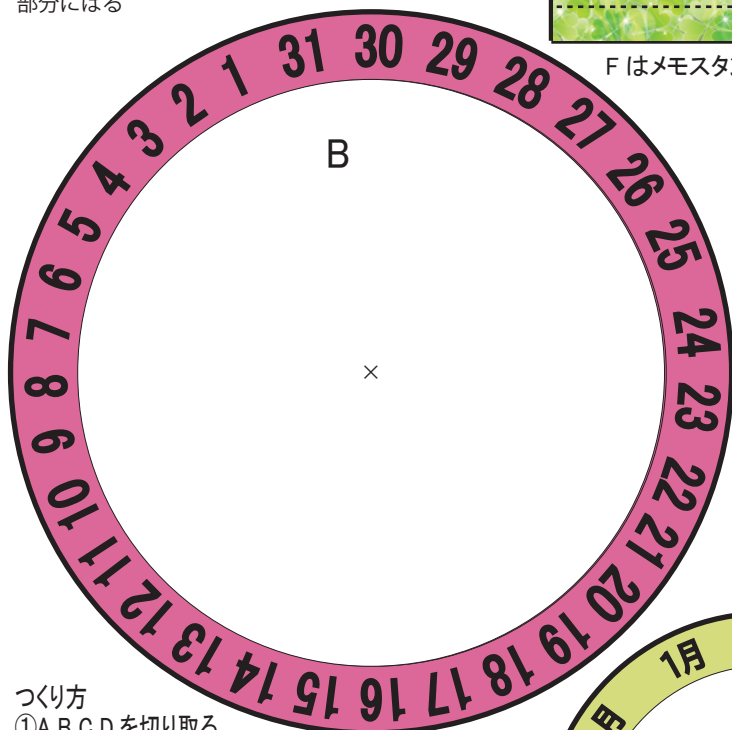
吊り下げるときにつかう部品  
机に立てるときは  
いら  
ない  
組み立てが  
終わったら  
のりをつけて  
Aの⑦の  
部分にはる



F



Fはメモスタンド これはつけなくてもいいよ



つくり方

- ①A B C Dを切り取る
- ②Aの灰色部分をカッターで切り取る
- ③Aの表面に好きな絵やイラストをかき色をぬる
- ④Aの立てる部分の太い黒線をカッターで切る  
点線に折り目のすじをつける
- ⑤Aを半分におり、Aの表×から裏へ穴をあけておく  
B C Dの×に穴をあけA→D→C→B→Aの裏の順で  
わりピンにさしていき、Aの裏でわりピンを広げる
- ⑥Aの表面の⑦と④の裏にのりをつけ山おりしてつける
- ⑦Aの表の⑤の部分の裏にのりをつけ山おりしてつける
- ⑧立てる部分の折り線でおり広げて立つようにして完成

※かべに吊り下げるときは⑧をつくらずにEを使う

図① わりピンがないとき

つまようじや竹串を軸に使う  
家庭にある身近なものでつくれます。  
薄いプラスチックや厚紙(薬を買った  
時の錠剤のシート ストロー  
紙箱ダンボールハガキなど)を  
小さく切ったのを2つ作り穴をあける。

図② A表→B→C→D→A裏  
1つを図①のようにつまようじに通し、  
カレンダー部品をA表→B→C→D→A裏の  
順につまようじに通す。  
最後に図②のように2つめの部品を  
つまようじにさして、カレンダーが  
回るようにする。  
つまようじの余りを切りとる。